

各 位

2023年5月24日  
株式会社リットーミュージック

『高橋幸宏、音楽家の肖像』が6月6日に発売！ 稀代のミュージシャンを『サンレコ』の過去記事と新規コンテンツで振り返る



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『高橋幸宏、音楽家の肖像』を、2023年6月6日に発売します。

本書は、2023年1月に逝去したミュージシャン、高橋幸宏の偉業を後世に伝えるための一冊です。音楽制作の月刊誌『サウンド&レコーディング・マガジン』（通称：サンレコ）に掲載された、1982～2016年のインタビュー&ライブ・レポート計21本を再録しつつ、新規コンテンツも収録。音楽制作に関する本人の金言の数々、共同制作者が語るエピソード、ヒストリーの解説、ディスコグラフィなどにより、高橋幸宏の音楽家としての姿を多角的に振り返ることができる内容です。

# Works by Yukihiro Takahashi 1973-2022

高橋幸宏が手がけた作品。ミニットに作品名とリリース年、レーベルを記載し、それぞれの帯やジャケットに添ったデザイングラフィック。全83タイトルをジャケット写真で振り返ってみたい。

## SOLO WORK



## SOLO WORK



## インタビュー & ライブ・レポート アーカイブス

ここでは、1982〜2022年のサン&レコ・インタビューに掲載された、高橋幸宏のインタビューとライブレポートのアーカイブを掲載する。高橋幸宏のソロワークス、THE BEATNIKS、SKETCH SHOW、METAFIVE、ライブレポート、トリビュートアルバムなどについて、それぞれの中で高橋幸宏の活躍、音楽性、そして「高橋幸宏」の音楽観や「サン&レコ」の音楽観について、高橋幸宏のインタビューを通じて、高橋幸宏の40年の音楽人生を振り返る機会を創出したい。

### ●インタビュー・ライブレポート

- 1982年 9月号 「高橋幸宏について」
- 1982年 9月号 「LONELY WHEEL LAUGH」
- 1990年 5月号 「Broadcast From Heaven」
- 1992年 4月号 「Lifetime Happy Time 幸宏の暮らしぶり」
- 1995年 1月号 「コンプレックス」
- 1997年11月号 「A Sign of (Shine)」
- 2001年 3月号 「A Day Smiled」
- 2006年 5月号 「BLUE MOON BLUE」
- 2008年 7月号 「Apple Store, Ginza + Sound & Recording Magazine workshop」
- 2013年 2月号 「LIFE ANSWER」
- 2014年 9月号 「TECHNICAL RECITAL PHASE」
- 2019年 2月号 「EXISTENTIALISM 高橋幸宏」
- 2019年11月号 「LAST TRAIN TO EXOTOWN」
- 2018年 7月号 「EXISTENTIALISM & XIE XIE」
- 2002年 10月号 「bookish」
- 2004年 1月号 「LOOPHOLE」
- 2015年12月号 「METAFIVE」
- 2019年 8月号 「サテライト・ミュージック・イン・ザ・シティ」
- 2020年 2月号 「SKETCH SHOW」
- 2020年 2月号 「spoon」
- 2023年 4月号 「高橋幸宏、音楽家としての高橋幸宏」

## サン&レコ・インタビュー 高橋ユキヒロ

**「お祭り騒ぎで感じてなんですよ本当に」**

ソロ活動、YMOを手がける世界を広がる高橋ユキヒロに聞く

高橋幸宏、サン&レコ「FATE OF GOLD」のリリースを機に、高橋幸宏のソロワークスについてインタビューを行った。高橋幸宏は、YMOのリーダーとして、高橋幸宏の音楽観や「サン&レコ」の音楽観について、高橋幸宏のインタビューを通じて、高橋幸宏の40年の音楽人生を振り返る機会を創出したい。

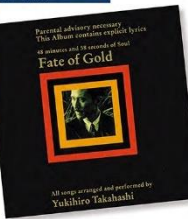
高橋幸宏、サン&レコ「FATE OF GOLD」のリリースを機に、高橋幸宏のソロワークスについてインタビューを行った。高橋幸宏は、YMOのリーダーとして、高橋幸宏の音楽観や「サン&レコ」の音楽観について、高橋幸宏のインタビューを通じて、高橋幸宏の40年の音楽人生を振り返る機会を創出したい。



高橋幸宏、サン&レコ「FATE OF GOLD」のリリースを機に、高橋幸宏のソロワークスについてインタビューを行った。高橋幸宏は、YMOのリーダーとして、高橋幸宏の音楽観や「サン&レコ」の音楽観について、高橋幸宏のインタビューを通じて、高橋幸宏の40年の音楽人生を振り返る機会を創出したい。

高橋幸宏、サン&レコ「FATE OF GOLD」のリリースを機に、高橋幸宏のソロワークスについてインタビューを行った。高橋幸宏は、YMOのリーダーとして、高橋幸宏の音楽観や「サン&レコ」の音楽観について、高橋幸宏のインタビューを通じて、高橋幸宏の40年の音楽人生を振り返る機会を創出したい。

## 名盤制作エピソード



## 「Fate of Gold」

Story by 中山大輔

「高橋幸宏のAOR」という1995年の「Fate of Gold」のそのエピソードを振り返る。高橋幸宏のAORアルバム「Fate of Gold」の制作エピソードを振り返る。高橋幸宏のAORアルバム「Fate of Gold」の制作エピソードを振り返る。

高橋幸宏のAORアルバム「Fate of Gold」の制作エピソードを振り返る。高橋幸宏のAORアルバム「Fate of Gold」の制作エピソードを振り返る。

高橋幸宏のAORアルバム「Fate of Gold」の制作エピソードを振り返る。高橋幸宏のAORアルバム「Fate of Gold」の制作エピソードを振り返る。



## 高橋幸宏

待望のソロ作「BLUE MOON BLUE」で働くポップスとエレクトロニカの蜜月

## ■書誌情報

書名：高橋幸宏、音楽家の肖像

著者：サウンド&レコーディング・マガジン編集部

定価：定価 2,970 円（本体 2,700 円+税 10%）

発売：2023 年 6 月 6 日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3123221001/>

## CONTENTS

### ●フォト・アルバム

Portrait as a Musician

### ●ヒストリー

タイムラインで辿る、高橋幸宏の「軌跡」と「奇跡」 by 布施雄一郎

### ●ディスコグラフィ

Works by Yukihiro Takahashi 1973-2022

### ●インタビュー&ライブ・レポート・アーカイブス

#### 【Solo Works】

1983 年 3 月号 ソロ活動について

1986 年 9 月号 『...ONLY WHEN I LAUGH』

1990 年 5 月号 『Broadcast From Heaven』

1992 年 4 月号 『Lifetime,Happy Time 幸福の調子』

1995 年 1 月号 コンシピオ・スタジオ

1997 年 11 月号 『A Sigh of Ghost』

2001 年 8 月号 『A Dog Smiled』

2006 年 5 月号 『BLUE MOON BLUE』

2006 年 7 月号 Apple Store, Ginza + Sound & Recording Magazine workshop

2013 年 8 月号 『LIFE ANEW』

2014 年 9 月号 『TECHNO RECITAL』 『PHASE』

#### 【THE BEATNIKS】

1982 年 2 月号 『EXISTENTIALISM 出口主義』

2011 年 11 月号 『LAST TRAIN TO EXITOWN』

2018 年 7 月号 『EXISTENTIALIST A XIE XIE』

#### 【SKETCH SHOW】

2002 年 10 月号 『audio sponge』

2003年4月号 『tronika』  
2004年1月号 『LOOPHOLE』

【METAFIVE】

2016年12月号 『METAHALF』

【Live Reports】

1989年8月号 サディスティック・ミカ・バンド  
2003年2月号 SKETCH SHOW  
2009年2月号 pupa

【Tribute】

2023年4月号 高橋幸宏、音楽家の肖像

●名盤制作エピソード

『WILD & MOODY』 飯尾芳史  
『Fate of Gold』 中山大輔  
『Page By Page』 ヴァレリー・トレベルヤー  
『黒船』（サディスティック・ミカ・バンド） 今井裕

●表紙アーカイブス

Yukihiro on the Cover of S&R 80~90's  
Yukihiro on the Cover of S&R 00~20's

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やエンタメ情報サイト『耳マン』、Tシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: [pr@rittor-music.co.jp](mailto:pr@rittor-music.co.jp)